

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 登録実用新案公報(U)

(11) 実用新案登録番号  
**実用新案登録第3213930号**  
**(U3213930)**

(45) 発行日 平成29年12月14日(2017.12.14)

(24) 登録日 平成29年11月22日(2017.11.22)

(51) Int.Cl. F 1  
**A 4 7 B 47/04 (2006.01)** A 4 7 B 47/04 Z  
**A 4 7 B 96/20 (2006.01)** A 4 7 B 96/20 D

評価書の請求 未請求 請求項の数 4 書面 (全 10 頁)

(21) 出願番号 実願2017-1232 (U2017-1232)  
 (22) 出願日 平成29年3月1日(2017.3.1)

(73) 実用新案権者 513101803  
 有限会社入江木工  
 福岡県大川市大字大橋4 2 7-5  
 (72) 考案者 入江 政義  
 福岡県大川市大字大橋4 2 7-5 有限会  
 社入江木工

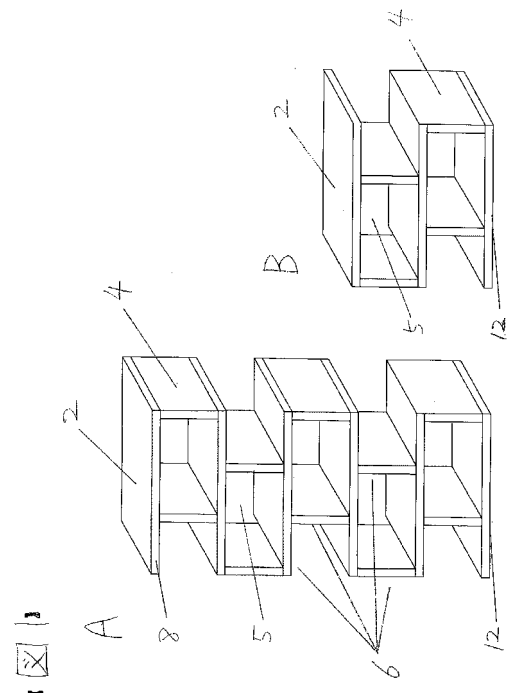
(54) 【考案の名称】 マグネット吸着可能な意匠性木製オープンボード家具。

(57) 【要約】 (修正有)

【課題】オープンボード家具の表面、側面、裏面にスチール箔を含む化粧板を使用すると、マグネット用具、マグネットシートを貼りつけることによって趣、装飾性が変えて、オープンボード家具自身の状態が大きく変えることができるマグネット吸着可能な意匠性木製オープンボード家具を提供する。

【解決手段】リビングルームなどに設置して、種々の物品を置いたり、掛けたりできる、コの字、及び口の字の箱状の形状体を横、縦に並べた筒状箱体を組み合わせたフリーボードにおいて、前記筒状箱体からなるボートの外側の側板4、天板2、底板12、裏板5、並びに内側の内板に表装材として貼ったスチール箔を含んでいる化粧板6を使用されている。

【選択図】 図1



## 【実用新案登録請求の範囲】

## 【請求項 1】

リビングルームなどに設置して、種々の物品を置いたり、掛けたりできる、コの字、及び口の字の箱状の形状体を横、縦に並べた筒状箱体を組み合わせたフリーボードにおいて、前記筒状箱体からなるポートの外側の側板、天板、底板、裏板、並びに内側の内板に表装材として貼ったスチール箔を含んでいる化粧板を使用されていることを特徴とするマグネット吸着可能な意匠性木製オープンボード家具。

## 【請求項 2】

種々の物品を置いたり、掛けたりできるフリーボードは、オープンラック、フリーラック、サイドボード、オープンシェルフボードであって、コの字、及び口の字の箱状の形状体を横、縦に並べた筒状箱体を、横に 1 ~ 3 個、縦に 1 ~ 6 段に組み合わせて配列したものであって、全体の寸法として幅 400 ~ 1500 mm、高さ 400 ~ 2000 mm、奥行き 250 ~ 600 mm であり、使用した棚、仕切り板、固定板を厚さ 20 ~ 45 mm のフラッシュパネル、パチクルボード、MDF に前記のスチール箔を含んでいる化粧板を張った板材を表面に張っていることを特徴とする請求項 1 に記載のマグネット吸着可能な意匠性木製オープンボード家具。

## 【請求項 3】

前記のオープンボードの表面に張る磁性シートを付着できる装飾性表装材である化粧板は、表装材の表面には、0.05 ~ 1 mm の生地色から濃厚色、又は自然素材の木質の質感をもつ模様を施した紙体、又は突板、又は樹脂フィルムを貼って、磁気吸着力を持つ表面体内に 25 ~ 100  $\mu\text{m}$  の厚さのスチール箔を含んでいる化粧板を使用して、表面と側面と裏面、内面と合わせた面積で 50 ~ 100 % の面積にボンド磁性シートを付着できる装飾性表装材を張り付けて、前記化粧板を張り付けた外見の側板、天板、底板、裏板、並びに内見の内板の一部に磁性体を取り付けた用具を吸着させることができることを特徴とする請求項 1、又は請求項 2 に記載のマグネット吸着可能な意匠性木製オープンボード家具。

## 【請求項 4】

種々の物品を置いたり、掛けたりできるフリーボード家具の外見の側板、天板、底板、裏板、並びに内見の内板に取り付けたり、貼りつけたりできる磁性体を取り付けている用具は、0.5 ~ 2 mm の厚さの 残留磁束密度 ( $B_r$ ) = 2 ~ 10 kG, 保磁力 ( $H_c$ ) = 2 ~ 20 kOe、最大エネルギー積 ( $BH_{max}$ ) = 1 ~ 20 MGoe の磁力を持つボンド磁性シート、又は固体の磁性体を取り付けていることを特徴とする請求項 1 ~ 請求項 3 のいずれかに記載のマグネット吸着可能な意匠性木製オープンボード家具。

## 【考案の詳細な説明】

## 【技術分野】

## 【0001】

本考案は、種々の物品を置いたり、掛けたりできるフリーボードの外見の側板、天板、底板、裏板、並びに内見の内板に装飾的表装材として貼ったスチール箔を含んでいる化粧板を使用され、種々のマグネットの用具を吸着させることが可能な意匠性木製オープンボード家具に関するものである。

## 【背景技術】

## 【0002】

使用目的や部屋の空間に適宜適応させ、形状を変化して配置することを可能とした組合せ家具を供することを目的して、L 字状で内部を 3 箇所と 1 箇所のブロック空間に形成したユニット体の 1 対と、ブロック空間内に収納される引出し箱とからなる組合せ家具であり、ブロック空間内に H 状の仕切り枠を挿入可能となし、該 H 状仕切り枠の上段や下段には夫々小型引出し箱が入れられるようにすることが出来る構成家具が提案されている（特許文献 1 参照）。

## 【0003】

家具のデザイン性を増すために、円柱形状と四角形状と組み合わせたサイドボードであっ

10

20

30

40

50

て、円柱形状は直径400～500mm、高さ700～1000mm、四角形状は、縦250～350mm、横350～450mm、高さ700～1000mmで、脚部を4～7本で高さ100～200mmにして、円柱形の形状体には、内部棚付き開き戸部1、又は3～4段の引出部にして、四角形の形状体には、2～3段の棚部にして、円柱と角状の形状コラボの家具として円柱状を浮かせたようなデザインになっているデザイン性円形状付きサイドボード家具を提供する（特許文献2参照）。

【0004】

家具の引き出しの開放などを防ぐために、簡単な構造でパネによる付勢力の低下を招くことなく、パネの不用意な離脱を防止することができるチェストの引出ロック構造が提供されている（特許文献3参照）。

10

【0005】

配置的家具として、有用で且つ良好な意匠性で深みのある質感の装飾を主体にして、開き戸部付きで、角形デザイン性を持たせたサイドボード家具を提供するために、4～6角形の形状した側板枠体2の中心部に類似の形状体を設けて、中心の4～6角形の形状体を開き戸部、引出部にして、その周囲に4～8段の棚板と仕切り板とを設けた棚部を配列する。角形周囲に中心部同形の形状をもたせて、中心位置での開き戸部、引出部の平面を装飾平板で形成し、家具内で浮いたようなデザイン性を持たせるボードを提供している（特許文献4参照）。

【0006】

マグネット吸着可能な意匠性木製オープンボード家具において、種々の物品を置いたり、掛けたりできるフリーボードの外見の側板、天板、底板、裏板、並びに内見の内板に装飾的表装材として貼ったスチール箔を含んでいる化粧板を使用され、種々のマグネットの用具を吸着させることが可能な意匠性木製オープンボード家具の表面、側面、裏面に、表装材を貼ったスチール箔を含んでいる化粧板を使用している簡単に開かない家具は存在していない。

20

【先行技術文献】

【特許文献】

【0007】

【特許文献1】実用新案登録第3008717号公報

【特許文献2】実用新案登録第3203843号公報

30

【特許文献3】特開2013-46724号公報

【特許文献4】実用新案登録第3198531号公報

【考案の概要】

【考案が解決しようとする課題】

【0008】

リビングルームなどに設置して、部屋内の装飾と種々の物品を置いたり、掛けたりになっているフリーボードは、オープンラック、フリーラック、サイドボード、オープンシェルフボードなどであるが、一度設置してしますと、前記ボードの状態を大幅に変更できず、また内装的に大幅な模様替えが難しい状態である。このような従来の構成が有していたオープンボード、サイドボードなどデザイン性家具において部分的に模様替えが難しい状態であるが、これらの問題を解決しようとするもので、マグネット用具によって行うことのできる装飾性、機能性を変更できることのできるボード家具を提供することを目的とする。

40

【0009】

顧客がオープンボードを購入する場合には、ボード家具には、デザインとして、機能として、1～3面でオープンになっており、種々の置物、或いは収納物を置くことが可能になっており、棚板、側板が取り付けられている。これらボード家具に装飾的に置物、および収納物で簡単に開放される。ボード家具の表面、側面のスチール箔を含む化粧板を使用すると、マグネット用具、マグネットシートを貼りつけることによって趣、装飾性が変わってくる。

【0010】

50

部屋の装飾、雰囲気を変える場合には、家具などのオープンボードにマグネット用具、シートを貼り付けて、オープンボード家具自身の状態、雰囲気が大きく変わってくる。通常は近くに場所に置いて、必要な時にマグネット用具によって装飾の役目を行うようにすれば、またオープンボードに貼りつけた前記化粧板においては、マグネット用具などが吸着することで部屋の様相が全く変わった形態になったと思われるオープンボードなどの家具となってくる。

【0011】

オープンボードにおいて、ボードの表面、側面、裏面、内面に磁気吸着力を持つ表面体内にスチール箔を含んでいる化粧板を使用していると、模様、写真のプリントされたボンド磁性シートを貼ることができて、その模様、写真のプリントの模様を種々変えと、家具を部屋内に設置する環境（具体的には自分の家の居間等の部屋）に実際に家具の模様若干変更して、簡単に家具の表面をモデルチェンジさせることができる。設置した家具に自身の記憶に頼って想像したイメージの絵柄を貼り合わせながら家具の模様を選択することもできる。好みのデザイン写真、模様を貼ることによって、上記環境と調和のとれた家具を設置することを期待されている。

10

【0012】

そこで、本考案は上記事情に鑑みてなされたものであり、その目的とするところは、ボード家具の表面、側面、裏面、内面にスチール箔を含む化粧板を使用すると、マグネット用具、シートによってオープンボード全体の模様替えを果たすものであり、種々のマグネットの用具を吸着させることが可能な意匠性木製オープンボード家具を提供することを目的とする。

20

【課題を解決するための手段】

【0013】

リビングルームなどに設置して、種々の物品を置いたり、掛けたりできる、コの字、及び口の字の箱状の形状体を横、縦に並べた筒状箱体を組み合わせたフリーボードにおいて、前記筒状箱体からなるボートの外側の側板、天板、底板、裏板、並びに内側の内板に表装材として貼ったスチール箔を含んでいる化粧板を使用されているマグネット吸着可能な意匠性木製オープンボード家具である。

【0014】

種々の物品を置いたり、掛けたりできるフリーボードは、オープンラック、フリーラック、サイドボード、オープンシェルフボードであって、コの字、及び口の字の箱状の形状体を横、縦に並べた筒状箱体を、横に1～3個、縦に1～6段に組み合わせて配列したものであって、全体の寸法として幅400～1500mm、高さ400～2000mm、奥行き250～600mmであり、使用した棚、仕切り板、固定板を厚さ20～45mmのフラッシュパネル、パチクルボード、MDFに前記のスチール箔を含んでいる化粧板を張った板材を表面に張っている。また意匠性木製オープンボード家具において、各筒状箱体は、連続的に組み立てられたり、或は各筒状箱体をマグネットによって挟んで組み合わせることもできる。

30

【0015】

前記のオープンボードの表面に張る磁性シートを付着できる装飾性表装材である化粧板は、表装材の表面には、0.05～1mmの生地色から濃厚色、又は自然素材の木質の質感をもつ模様を施した紙体、又は突板、又は樹脂フィルムを貼って、磁気吸着力を持つ表面体内に25～100μmの厚さのスチール箔を含んでいる化粧板を使用して、表面と側面と裏面と合わせた面積で50～100%の面積にボンド磁性シートを付着できる装飾性表装材を張り付けて、前記化粧板を張り付けた外見の側板、天板、底板、裏板、並びに内見の内板の一部に磁性体を取り付けた用具を吸着させることができる。

40

【0016】

種々の物品を置いたり、掛けたりできるフリーボード家具の外見の側板、天板、底板、裏板、並びに内見の内板に取り付けたり、貼り付けたりできる磁性体を取り付けている用具は、0.5～2mmの厚さの 残留磁束密度 (Br) = 2～10kG, 保磁力 (Hc)

50

= 2 ~ 20 kOe、最大エネルギー積 (BHmax) = 1 ~ 20 MGOe の磁力を持つボン  
ド磁性シート、又は固体の磁性体を貼りつけている。

【考案の効果】

【0017】

リビングルームなどに設置して、部屋内の装飾と種々の物品を置いたり、掛けたりできる  
フリーボードは、オープンラック、フリーラック、サイドボード、オープンシェルフボード  
であるが、一度設置した前記ボードの装飾状態で、内装的に大幅な模様替えることができ  
た。このようなオープンボード、サイドボードなどデザイン性家具において機能的なマグ  
ネット用具、或いは装飾性マグネットシートを取り付けることによって部分的に模様替え  
ができるようになった。マグネット用具によって行うことのできる装飾性、機能性を変更  
10

【0018】

オープンボードにおいて、ボードの表面、側面、裏面、内面に磁気吸着力を持つ表面体内  
にスチール箔を含んでいる化粧板を使用しているため、模様、写真のプリントされたボン  
ド磁性シートを貼ることができて、その模様、写真のプリントの模様を種々変え、家具  
を部屋内に設置する環境（具体的には自分の家の居間等の部屋）に実際に家具の模様若干  
変更して、簡単に家具の表面をモデルチェンジさせ、設置した家具に自身の記憶に頼って  
想像したイメージの絵柄を貼り合わせながら家具の模様も選択できた。また側面等に、人  
物、自然、風景、アニメから選ばれた図柄、写真、及び計画表、或はメモ書表などボン  
ド磁性シートを貼ることができて、家具を状況によって図柄、写真の模様替えした部屋にし  
20

【図面の簡単な説明】

【0019】

【図1】マグネット吸着可能な意匠性木製オープンボード家具の斜視図である。A：5段  
フリーボード B：2段フリーボード

【図2】マグネット吸着可能な意匠性木製オープンボード家具に様相を変えた状態図であ  
る。

【図3】マグネット吸着可能な意匠性木製オープンボード家具（5段フリーボー）、正面  
、側面、平面の図である。A：正面 B：側面 C：平面

【考案を実施するための形態】

【0020】

以下、本考案の実施形態について、図面を参照して説明する。

リビングルームなどに設置して、種々の物品を置いたり、掛けたりできるフリーボードに  
おいて、前記ボードの外見の側板、天板、底板、裏板、並びに内見の内板に表装材として  
貼ったスチール箔を含んでいる化粧板を使用したマグネット吸着可能な意匠性木製オープ  
ンボード家具である。

【0021】

図1は、マグネット吸着可能な意匠性木製オープンボード家具の斜視図で、図2は、マグ  
ネット吸着可能な意匠性木製オープンボード家具の表面の状態図で、図3は、マグネット  
吸着可能な意匠性木製オープンボード家具に様相を変えた状態図で、図4はマグネット吸  
40

【実施例1】

【0022】

図1のAで示すように、フリーボードは、5段のオープンラックであって、コの字、及び  
口の字の箱状の形状体を横、縦に組み合わせたもので、横に1個、縦に5段に配列したも  
のであって、全体の寸法として幅800mm、高さ1690mm、奥行き310mmであ  
り、使用した棚、仕切り板、固定板を厚さ40mmのフラッシュパネルに前記のスチール  
箔を含んだものを使用した。

10

20

30

40

50

## 【 0 0 2 3 】

前記のオープンボードの表面に張る磁性シートを付着できる装飾性表装材である化粧板は、表装材の表面には、 $0 \cdot 1 \text{ mm}$ の木質の質感をもつ模様を施した紙体を貼って、磁気吸着力を持つ表面体内に $50 \mu\text{m}$ の厚さのスチール箔を含んでいる化粧板を使用して、表面と側面と裏面と内面と合わせた面積で $900\%$ の面積にボンド磁性シートを付着できる装飾性表装材を張り付けて、前記化粧板を張り付けた外見の側板、天板、底板、裏板、並びに内見の内板の一部に磁性体を取り付けた用具を吸着させた。

## 【 0 0 2 4 】

図2に示すように種々の物品を置いたり、掛けたりできるフリーボード家具の外見の側板、天板、底板、裏板、並びに内見の内板に取り付けたり、貼り付けたりできる磁性体を取り付けている用具は、 $1 \text{ mm}$ の厚さの 残留磁束密度 ( $B_r$ ) =  $2 \text{ kG}$  , 保磁力 ( $H_c$ ) =  $5 \text{ kOe}$  の磁力を持つボンド磁性シートを貼りつけた。

10

## 【 実施例 2 】

## 【 0 0 2 5 】

実施例1と同様にフリーボードは、サイドボードを製作した、コの字、及び口の字の箱状の形状体を横、縦に組み合わせたもので、横に2個、縦に1~6段に配列したものであって、全体の寸法として幅 $800 \text{ mm}$ 、高さ $1500 \text{ mm}$ 、奥行き $400 \text{ mm}$ であり、使用した棚、仕切り板、固定板を厚さ $35 \text{ mm}$ のパチクルボードに前記のスチール箔を張ったものであった。

20

## 【 0 0 2 6 】

前記のオープンボードの表面に張る磁性シートを付着できる装飾性表装材である化粧板は、表装材の表面には、 $0 \cdot 03 \text{ mm}$ の生地色から濃厚色、又は自然素材の木質の質感をもつ模様を施した突板を貼って、磁気吸着力を持つ表面体内に $50 \mu\text{m}$ の厚さのスチール箔を含んでいる化粧板を使用して、表面と側面と裏面と合わせた面積で $80\%$ の面積にボンド磁性シートを付着できる装飾性表装材を張り付けて、前記化粧板を張り付けた外見の側板、天板、底板、裏板、並びに内見の内板の一部に磁性体を取り付けた用具を吸着させた。

## 【 実施例 3 】

## 【 0 0 2 7 】

実施例1と同様にフリーボードは、オープンラックであって、コの字、及び口の字の箱状の形状体を横、縦に組み合わせたもので、横に1個、縦に3段に配列したものであって、全体の寸法として幅 $600 \text{ mm}$ 、高さ $1000 \text{ mm}$ 、奥行き $450 \text{ mm}$ であり、使用した棚、仕切り板、固定板を厚さ $30 \text{ mm}$ のフラッシュパネル、パチクルボード、MDFに前記のスチール箔を含んだ化粧板を貼った。

30

## 【 0 0 2 8 】

前記のオープンボードの表面に張る磁性シートを付着できる装飾性表装材である化粧板は、表装材の表面には、 $0 \cdot 5 \text{ mm}$ の生地色から濃厚色、又は自然素材の木質の質感をもつ模様を施した紙体を貼って、磁気吸着力を持つ表面体内に $50 \mu\text{m}$ の厚さのスチール箔を含んでいる化粧板を使用して、表面と側面と裏面と合わせた面積で $100\%$ の面積にボンド磁性シートを付着できる装飾性表装材を張り付けて、前記化粧板を張り付けた外見の側板、天板、底板、裏板、並びに内見の内板の一部に磁性体を取り付けた用具を吸着させた。

40

## 【 0 0 2 9 】

種々の物品を置いたり、掛けたりできるフリーボード家具の外見の側板、天板、底板、裏板、並びに内見の内板に取り付けたり、貼り付けたりできる磁性体を取り付けている用具は、 $1 \text{ mm}$ の厚さのボンド磁性シート体を貼りつけた。

## 【 符号の説明 】

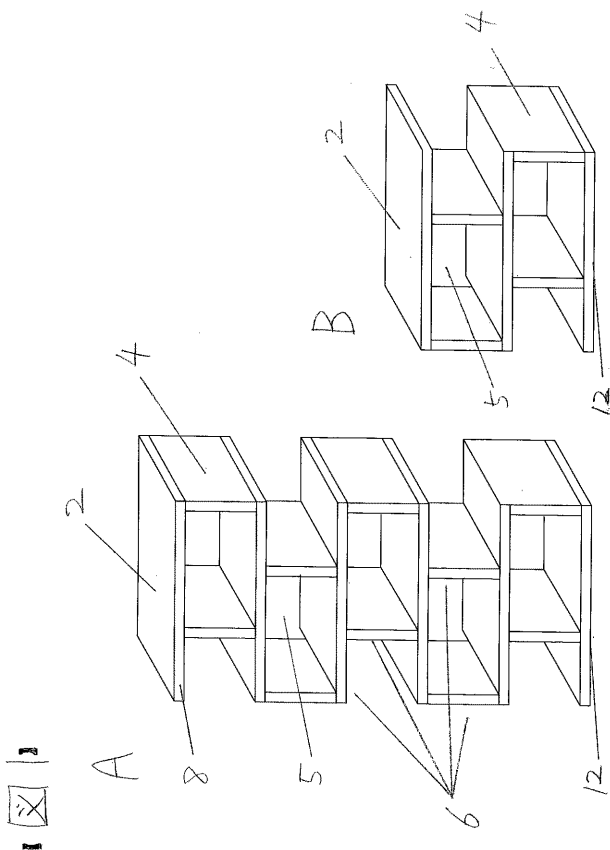
## 【 0 0 3 0 】

- 1、オープンボード
- 2、天板

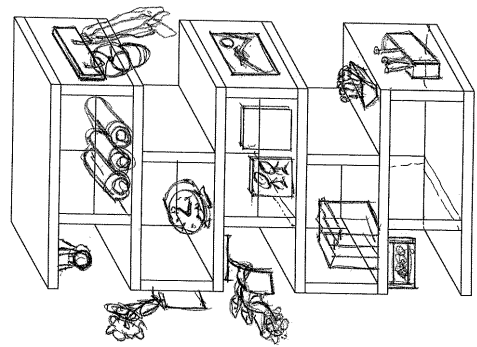
50

- 3、前板
- 4、側板
- 5、裏板
- 6、スチール箔を含む化粧板
- 7、内面板、
- 8、天面
- 9、表装材
- 10、側面
- 11、裏面
- 12、底板
- 13、ボンド磁性シート
- 14、磁性体吸着用具
- 15、置物
- 16、収納物
- 17、飾り具
- 18、ハンガー掛け
- 19、サイド花置きボックス
- 20、天井吊り収納ボックス

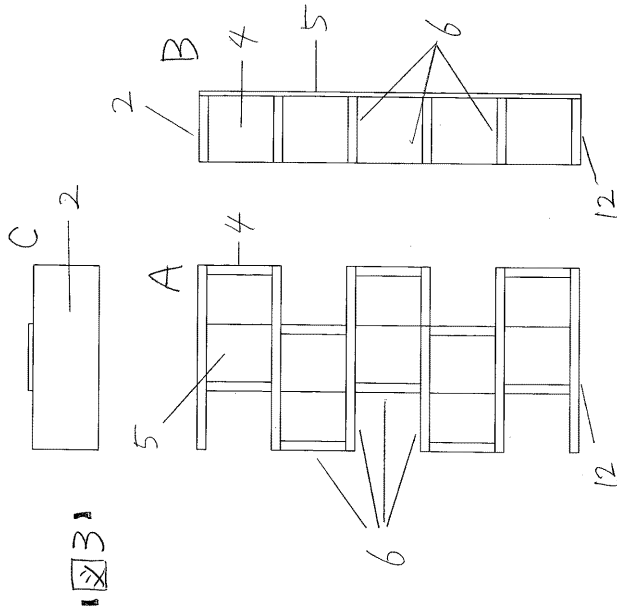
【図1】



【図2】



【図3】



## 【手続補正書】

【提出日】平成29年6月15日(2017.6.15)

## 【手続補正1】

【補正対象書類名】実用新案登録請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

## 【実用新案登録請求の範囲】

## 【請求項1】

リビングルームなどに設置して、種々の物品を置いたり、掛けたりできる、コの字、及び口の字の箱状の形状体を横、縦に並べた筒状箱体を組み合わせたフリーボードにおいて、前記筒状箱体からなるボートの外側の側板、天板、底板、裏板、並びに内側の内板に表装材として貼ったスチール箔を含んでいる化粧板を使用されていることを特徴とするマグネット吸着可能な意匠性木製オープンボード家具。

## 【請求項2】

種々の物品を置いたり、掛けたりできるフリーボードは、オープンラック、フリーラック、サイドボード、オープンシェルフボードであって、コの字、及び口の字の箱状の形状体を横、縦に並べた筒状箱体を、横に1～3個、縦に1～6段に組み合わせて配列したものであって、全体の寸法として幅400～1500mm、高さ400～2000mm、奥行き250～600mmであり、使用した棚、仕切り板、固定板を厚さ20～45mmのフラッシュパネル、パチクルボード、MDFに前記のスチール箔を含んでいる化粧板を張った板材を表面に張っていることを特徴とする請求項1に記載のマグネット吸着可能な意匠性木製オープンボード家具。

## 【請求項3】

前記のフリーボードの表面に張る磁性シートを付着できる装飾性表装材である化粧板は、



表装材の表面には、0.05～1mmの生地色から濃厚色、又は自然素材の木質の質感をもつ模様を施した紙体、又は突板、又は樹脂フィルムを貼って、磁気吸着力を持つ表面体内に25～100 $\mu$ mの厚さのスチール箔を含んでいる化粧板を使用して、表面と側面と裏面、内面と合わせた面積で50～100%の面積にボンド磁性シートを付着できる装飾性表装材を張り付けて、前記化粧板を張り付けた外見の側板、天板、底板、裏板、並びに内見の内板の一部に磁性体を取り付けた用具を吸着させることができることを特徴とする請求項1、又は請求項2に記載のマグネット吸着可能な意匠性木製オープンボード家具。

【請求項4】

種々の物品を置いたり、掛けたりできるフリーボードの外見の側板、天板、底板、裏板、並びに内見の内板に取り付けたり、貼り付けたりできる磁性体を取り付けている用具は、0.5～2mmの厚さの残留磁束密度(B<sub>r</sub>)=2～10kG、保磁力(H<sub>c</sub>)=2～20kOe、最大エネルギー積(BH<sub>max</sub>)=1～20MGOeの磁力を持つボンド磁性シート、又は固体の磁性体を取り付けていることを特徴とする請求項1～請求項3のいずれかに記載のマグネット吸着可能な意匠性木製オープンボード家具。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

磁性粉を含有する合成樹脂、又は合成ゴムからなる磁石層の片面に、合成樹脂、ゴムの印刷層が積層された大型マグネットシートであって、上記磁石層の厚さが0.1～2mmであるとともに、上記印刷層の厚さが0.01～0.1mmで、面積として0.05～1m<sup>2</sup>の大きさシート状になっている大型家具用装飾性マグネットシートである。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0012】

マグネットシートの表面にプリントする写真・文体は、風景、自然、動物、植物、乗り物、食品のプリント写真、ペット写真をシートにプリントして提供できるようにして、大型家具用装飾性マグネットシートは、印刷可能材質を表面に持ち、裏面が鉄に吸着可能な磁性体から成る薄型マグネットシートの印刷面に、前記の自然、風景、人物等を写真に撮った映像を印刷したマグネットシートを硬磁性平面に磁力により吸着させている。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0013】

マグネットシートは、写真をプリントされた磁石シートは、合成樹脂製、又は合成ゴム製のシートであって、その平面シート形状が、基本的に長方形で、又は略矩形、略三角形、円形、又は四角形以上の略多角形のうちの少なくとも何れか一つでも可能であって、厚さ0.1～2mmで、大きさは縦210mm、横297mmのA4版、及び縦420mm、横297mmのA3版、縦420mm、横594mmのA1版の基準を主体として、家具にマッチした寸法、又は要望の寸法の磁気シートに提供できる。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0014

## 【補正方法】変更

## 【補正の内容】

## 【0014】

マグネットシートは、磁石としてはフェライト系、アルニコ系、希土類系の粉末体を使用して、前記樹脂、又はゴムとの混合系の薄型シート状にしたものであり、マグネットシートは、印刷層を有する裏面に、粒径が1～数百ミクロンの、フェライト系、アルニコ系、希土類系の粉末体のハードフェライト粉の3つの群から選ばれる1～3種の単独又は混合物の体積で30～80%含まれる磁性と樹脂との塗料からなり、厚さ0.1～2mmの磁性粉との混合のマグネット層が設けられて構成された、磁力として、残留磁束密度( $B_r$ ) = 2～5 kG, 保磁力( $H_c$ ) = 2～10 kOe、最大エネルギー積( $BH_{max}$ ) = 1～10 MGOeをもっている。また磁性層は好ましくは0.2～1mmであり、さらに好ましくは、0.2～0.5mmである。